

八戸工業高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)		授業科目	英語演習B (0073)	
科目基礎情報							
科目番号		4M08		科目区分	一般 / 必修		
授業形態		講義		単位の種別と単位数	学修単位: 1		
開設学科		産業システム工学科機械システムデザインコース		対象学年	4		
開設期		秋学期(3rd-Q)		週時間数	3rd-Q:2		
教科書/教材		『Let's Enjoy Science & Tech English』南雲堂。『New Steps to Success in the TOEIC Test Grammar & Reading 450』松柏社					
担当教員		菊池 秋夫,中村 雅徳					
到達目標							
Students will familiarize themselves with basic Science and Technology (S&T) in English. They will learn English writing styles and terminologies (CV, e-mail, and short abstract). Ultimately, students will be able to present basic S&T materials in English in the final stage of the course. The course will also cover the basic grammar to be learnt during the past 6 years in their English education. The course will additionally focus on the TOEIC exam preparation.							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安(優)		標準的な到達レベルの目安(良)		未到達レベルの目安(不可)	
評価項目1		Understand English writings and contexts well (80% of achievement); Able to provide good reading comprehension and presentations		Understand English writings and contexts fairly (60% of achievement); Able to provide adequate reading comprehension and presentations		Understand English writings and contexts poorly (50% of achievement); Fail to provide reading comprehension and presentations	
評価項目2							
評価項目3							
学科の到達目標項目との関係							
ディプロマポリシー DP6 ◎							
教育方法等							
概要		【開講学期】冬学期週2時間 Students will continue to familiarize themselves with basic Science and Technology (S&T) in English. They will read scientific materials in English, and learn to comprehend and discuss the materials in English. In addition, students will learn English writing styles and terminologies. Ultimately, students will be able to read and comprehend basic S&T materials more quickly and express their opinions more openly in English. The course will also focus on the TOEIC exam preparation.					
授業の進め方・方法		Classes will be conducted primarily in English with a focus on the textbook. Additionally, students will read and discuss science and technology materials in English. The evaluation consists of the followings: 70% of the examination and 30% of homework/short tests and attitude during the class. The score over 60 points out of 100 points (total score) will be valued as a passing grade.					
注意点		Before classes: Read textbook out loud and write down the points of contents in English. During classes: Active participation is important. After classes: Review what you have learned and explore further.					
授業の属性・履修上の区分							
☒ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☒ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	Introduction Chapter 11 Some Problems in Dam-Building / TOEIC Drill 25-26		授業計画説明 本文理解と受動態のまとめ, TOEIC演習		
		2週	Chapter 12 Concrete Construction / TOEIC Drill 27-28		本文理解と完了形のまとめ, TOEIC演習		
		3週	Chapter 13 A Dangerous Gas / TOEIC Drill 29-31		本文理解と接続詞II(時制の一致)のまとめ, TOEIC演習		
		4週	Chapter 14 Urban Atmospheric Pollution / TOEIC Drill 32-33		本文理解と仮定法のまとめ, TOEIC演習		
		5週	Chapter 15 Minerals in the Sea / TOEIC Drill 34-35		本文理解と関係詞のまとめ, TOEIC演習		
		6週	S&T Review / TOEIC Drill 36		S&TパートのレビューとTOEIC演習		
		7週	TOEIC Review / toward the Exam		TOEICパートのレビューと到達度試験に向けて		
		8週	Final Exam				
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標		到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識	聞き手に伝わるよう、句・文における基本的なリズムやイントネーション、音のつながりに配慮して、音読あるいは発話できる。	3		
				明瞭で聞き手に伝わるような発話ができるよう、英語の発音・アクセントの規則を習得して適切に運用できる。	3		
				中学で既習の語彙の定着を図り、高等学校学習指導要領に準じた新出語彙、及び専門教育に必要な英語専門用語を習得して適切な運用ができる。	4		
				中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。	4		
			英語運用能力の基礎固め	日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることができる。	4		

				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話すことができる。	4	
				説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。	3	
				平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握に必要な情報を読み取ることができる。	4	
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を整理し、100語程度のまとまりのある文章を英語で書くことができる。	3	
				母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、実際の場面で積極的にコミュニケーションを図ることができる。	4	
				実際の場面や目的に応じて、基本的なコミュニケーション方略(ジェスチャー、アイコンタクト)を適切に用いることができる。	4	
		英語運用能力向上のための学習		自分の専門分野などの予備知識のある内容や関心のある事柄に関する報告や対話などを毎分120語程度の速度で聞いて、概要を把握し、情報を聞き取ることができる。	3	
				英語でのディスカッション(必要に応じてディベート)を想定して、教室内でのやり取りや教室外での日常的な質問や応答などができる。	3	
				英語でディスカッション(必要に応じてディベート)を行うため、学生自ら準備活動や情報収集を行い、主体的な態度で行動できる。	3	
				母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、教室内外で英語で円滑なコミュニケーションをとることができる。	3	
				関心のあるトピックについて、200語程度の文章をパラグラフライティングなど論理的文章の構成に留意して書くことができる。	3	
				関心のあるトピックや自分の専門分野のプレゼン等にもつながる平易な英語での口頭発表や、内容に関する簡単な質問や応答などのやりとりができる。	3	
				関心のあるトピックや自分の専門分野に関する論文やマニュアルなどの概要を把握し、必要な情報を読み取ることができる。	3	
				英文資料を、自分の専門分野に関する論文の英文アブストラクトや口頭発表用の資料等の作成にもつながるよう、英文テクニカルライティングにおける基礎的な語彙や表現を使って書くことができる。	3	
				実際の場面や目的に応じて、効果的なコミュニケーション方略(ジェスチャー、アイコンタクト、代用表現、聞き返しなど)を適切に用いることができる。	3	

評価割合							
	Examination	Homework and short test	Mutual evaluations	Behavior	Attitude	Others	合計
総合評価割合	70	20	0	0	10	0	100
基礎的能力	70	20	0	0	10	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0